

事務事業名	環境汚染対策指導事業				会計	一般会計			
H27担当課等名	環境課		H27係等名	環境保全係		事業種別	経常	開始	終了
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり						
	施策	53	環境汚染の防止						
目的	対象(誰・何を)	市内で発生した騒音、悪臭、水質汚濁等の環境汚染				対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	騒音、悪臭、水質汚濁等の環境汚染の解決を図る					公害苦情受付件数のうち、典型7公害の受付件数		143
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田市が定める環境目標の達成率(騒音)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	解決した割合(受付後3カ月経過処理件数/苦情受付件数)(%)			100	100	100	100	
	副指標	公害苦情受付件数のうち、典型7公害の受付件数			150	143	150	140	
	定性目標	環境汚染発生の把握と対策を速やかに行い、指導等により解決を図る。							
事業概要	環境汚染対策指導事業 実態把握と指導の実施 ①騒音・悪臭等環境汚染の発生情報把握及び解決を図る ②環境汚染の発生予防								
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	環境汚染対策指導事業								
	1 苦情発生元への対応(改善指導等)				1 受付件数			1 214件	
	2 環境汚染防止の啓発(広報等)				2 啓発回数			2 20件	
	3 建築確認申請に関する指導				3 申請件数			3 142件	
4 屋外堆積場に関する指導				4 届出件数			4 5件		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		0	0	0	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源									
人件費計(千円)②		1,716		1,896					
正規職員所要時間		480		500					
臨時職員所要時間				100					
総事業費①+②		1,716	0	1,896	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	野外焼却禁止指導等、公共用水等水質汚濁対応を主に行った。民事間の事案が増加している。								
改革改善の考え方	①問題点	関係機関とのスムーズな連携の維持が課題である。							
	②改革提案	主体は市役所環境課であるが、市農業課、地方事務所環境課、飯田消防署、飯田警察署、天竜川上流工事事務所との連携をとっていくこと。							